INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/02685

A. CLASSI	FICATION OF SUBJECT MATTER			
Int.(D04H11/00			
	D05C17/02	LING		
	According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC			
B. FIELDS	SEARCHED	alassification symbols)		
Minimum do	cumentation searched (classification system followed by C1 ⁷ D04H 1/00-18/00	classification symbols)		
1110.	D05C 1/00-17/02			
Documentati	on searched other than minimum documentation to the e	xtent that such documents are included Jitsuyo Shinan Toroku K	in the fields searched	
Jitsu	uyo Shinan Koho 1926-1996 i Jitsuyo Shinan Koho 1971-2000		oho 1994-2000	
Electronic da	ita base consulted during the international search (name (?LACTIC (W) ACID]	of data base and, where practicable, sea	ren terms used)	
WPIL	(: LACTIC (W) ACID)			
C DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
	Citation of document, with indication, where app	ropriate of the relevant passages	Relevant to claim No.	
Category*	JP, 10-266057, A (Toray Industry		1-12	
Y	6 October, 1998 (06.10.98),	ics, inc.,,		
	Full text; Fig. 1 (Family: non	ie)		
	TO ACEDED AS (INITERNATED)		1-12	
Y	EP, 765959, A1 (UNITIKA LTD), 02 April, 1997 (02.04.97),			
	Full text			
	& JP, 9-095848, A			
Y	JP, 9-021017, A (TOYOBO CO., LT	D.),	1-12	
1	21 January, 1997 (21.01.97),			
	Full text (Family: none)			
Y	EP, 597427, A1 (MITSUI TOATSU C	HEM INC),	1-12	
] -	18 May, 1994 (18.05.94),			
	Full text	7760 1		
	& US, 5437918, A & JP, 7-048	5/69, A		
1				
ļ				
Furth	er documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.		
1 —	al categories of cited documents:	"T" later document published after the in	nternational filing date or	
"A" document defining the general state of the art which is not priority date and not in conflict with			the application but cited to	
"E" earlie	lered to be of particular relevance r document but published on or after the international filing	"X" document of particular relevance; the	ticular relevance; the claimed invention cannot be	
date considered novel or cannot be c			one	
cited to establish the publication date of another citation or other "Y" document of particular relevance; the c			ne claimed invention cannot be	
special reason (as specified) special reason (as specified) considered to involve an inventive step when the document of document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other combined with one or more other such documents, such			ich documents, such	
means combination being obvious to a person skilled in the art document published prior to the international filing date but later "&" document member of the same patent family				
than t	the priority date claimed			
Date of the	e actual completion of the international search	Date of mailing of the international s 08 August, 2000 (0	earch report 8.08.00)	
27	July, 2000 (27.07.00)	00 August, 2000 (0		
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	The address of the ISA/	Authorized officer		
Name and Jar	mailing address of the ISA/ canese Patent Office	Addionzed officer		
1		Talanhana Na		
Faccimile	No.	Telephone No.		

国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP00/02685

A. 発明の履 Int.	はする分野の分類(国際特許分類(IPC))C1⁷ D04H 3½00D04H11½00D05C17.02		
B. 調査を行 調査を行った。 Int.	Tった分野		
日本国実用新 日本国公開実 日本国実用新 日本国登録実	本の資料で調査を行った分野に含まれるもの 案公報 1926-1996年 用新案公報 1971-2000年 (案登録公報 1996-2000年 理用新案公報 1994-2000年		
国際調査で使	用した電子データベース(データベースの名称、 [?LACTIC(W)ACID]	調査に使用した用語)	
C. 関連す	ると認められる文献		関連する
引用文 献 の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	きは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
Y	JP: 10-266057, A (東レ 6.10月.1998 (06.10. (ファミリーなし)	株式会社) 98) 全文,第1図	1-12
Y -	EP, 765959, A1 (UNIT 2. 4月. 1997 (02. 04. 9 & JP, 9-095848, A	TIKA LTD) 7)全文	1-12
X C欄の約			川紙を参照。
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す) 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願			
国際調査を	完了した日 27.07.00	国際調査報告の発送日	8.08.00
- 日	関の名称及びあて先 本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) - 気	HI



国際出願番号 PCT/JP00/02685

C (続き).	関連すると認められる文献	用流・ナフ
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP, 9-021017, A (東洋紡績株式会社) 21.1月.1997(21.01.97)全文 (ファミリーなし)	1 - 1 2
Y	EP, 597427, A1 (MITSUI TOATSU CHE M INC) 18. 5月. 1994 (18. 05. 94) 全文 & US, 5437918, A & JP, 7-048769, A	1 - 1 2

EP .



PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 PCT2742	今後の手続きについては、		告の送付通知様式(PCT/ISA/22Cを参照すること。
国際出願番号 PCT/JP00/02685	国際出願日 (日.月.年) 25.04	. 00	優先日 (日.月.年) 26.04.99
出願人 (氏名又は名称) ユニチカ	株式会社		
国際調査機関が作成したこの国際調査 この写しは国際事務局にも送付される		(PCT18	条)の規定に従い出願人に送付する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
この国際調査報告は、全部で 3 この調査報告に引用された先行記	_	いる。	
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除く この国際調査機関に提出さ	れた国際出願の翻訳文に基づ	づき国際調査	を行った。
b. この国際出願は、ヌクレオチト この国際出願に含まれる書 この国際出願と共に提出さ			
□ 出願後に、この国際調査機関に提出された書面による配列表□ 出願後に、この国際調査機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表□ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。			
■ 書面による配列表に記載し 書の提出があった。	た配列とフレキシブルディン	スクによる配	列表に記録した配列が同一である旨の陳述
 請求の範囲の一部の調査が 発明の単一性が欠如してい 	ずできない(第Ⅰ欄参照)。 いる(第Ⅱ欄参照)。		
	I人が提出したものを承認す 示すように国際調査機関が		
		· 法施行規則第	第47条(PCT規則38.2(b))の規定により 国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ
6. 要約書とともに公表される図は、 第 <u>1</u> 図とする。 田願	際調査機関に意見を提出す 人が示したとおりである。 人は図を示さなかった。	ることができ	こ なし
□ 本図	は発明の特徴を一層よく表	している。	

	属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Cl ⁷ D04H 3/00 D0-4H11/00 D05C17/02		
B. 調査を行			
	最小限資料(国際特許分類(IPC))		
	Cl' D04H 1/00-18/00		
	D05C 1/00-17/02		
4			
	外の資料で調査を行った分野に含まれるもの		
	案公報 1926-1996年		
	用新案公報 1971-2000年		
	案登録公報 1996-2000年 用新案公報 1994-2000年		
口本国位数夫	一一一一一一一一一一一一一一		
	用した電子データベース(データベースの名称、 [?LACTIC(W)ACID]	、調査に使用した用語)	
	- 1 37 3 5 1 L+b		
C. 関連する 引用文献の	ると認められる文献		関連する
カテゴリー*	 引用文献名 及び一部の箇所が関連する。	レきけ その関連する第所の表示	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
Y	JP, 10-266057, A (東		$1 - 1 \ 2$
	6. 10月. 1998(06. 10.	98) 全文, 第1図	
	(ファミリーなし)		
Y	EP, 765959, A1 (UNI	TIKA LTD)	$1 - 1 \ 2$
-	2. 4月. 1997 (02. 04.		
	& JP, 9-095848, A	5 1) L A	
₩	& Jr, 9-095646, A		
X C欄の続き	とにも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	紙を参照。
* 引用文献の	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の日の後に公表された文献	
	Dのプロッー 国のある文献ではなく、一般的技術水準を示す。	「T」国際出願日又は優先日後に公表さ	いれた文献であって
もの	EVVのる文献ではなく、 AXPIX別が年をかり	て出願と矛盾するものではなく、	
•	百日前の出願または特許であるが、国際出願日	論の理解のために引用するもの	元列初派在入口
	る表されたもの	「X」特に関連のある文献であって、当	4該文献のみで発明
「L」優先権主	三張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行	の新規性又は進歩性がないと考え	·
日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する「Y」特に関連のある文献であって、当記		6該文献と他の1以	
文献(理由を付す) 上の文献との、当業者にとって自明		明である組合せに	
「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献よって進歩性がないと考えられるも		らもの	
「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 「&」同一パテントファミリー文献			
国際調査を完了した日 国際調査報告の発送日 08.08.00		TOR OO	
国際調査を完了	国際調査を完了した日 国際調査報告の発送日 ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロ		
	27. 07. 00		
国際調査機関の名称及びあて先 特許庁審査官(権限のある職員) 48 2932			
- 日本国特許庁(ISA/JP)			
	『便番号100-8915	7.77	
	8千代田区霞が関三丁目 4番 3 号	電話番号 03-3581-1101	内線 3472

_	
国際 報 未知	±-
国際調查報告	_

C (締含)	関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号	
Y	JP, 9-021017, A (東洋紡績株式会社) 21.1月.1997 (21.01.97) 全文 (ファミリーなし)	1 - 1 2	
Y	EP, 597427, A1 (MITSUI TOATSU CHE M INC) 18. 5月. 1994 (18. 05. 94) 全文 & US, 5437918, A & JP, 7-048769, A	1 - 1 2	
•			
9			
•			
2			
		1	